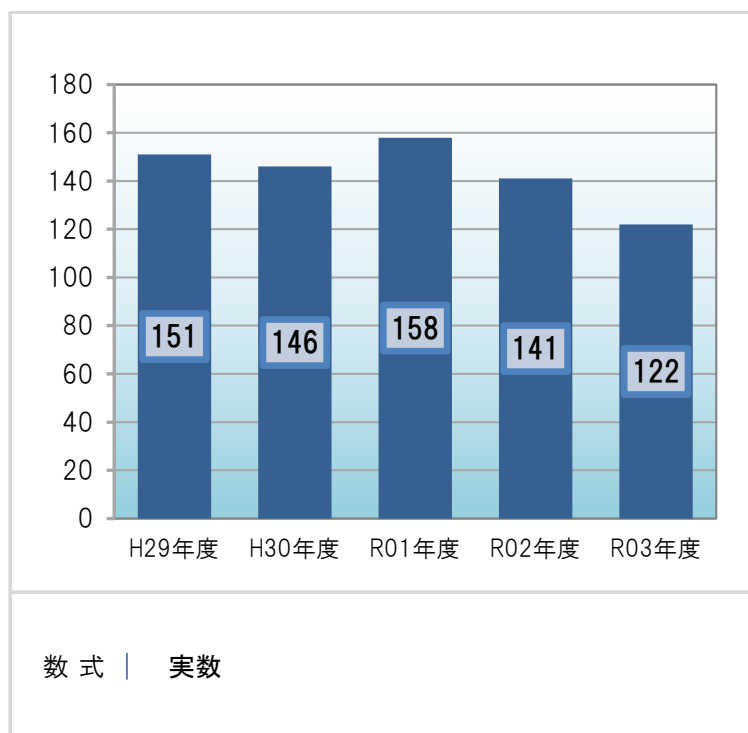


35 臨床研修指導医数

● 項目の解説

指導医とは、研修医の教育・指導を担当できる臨床経験のある専門医師のことです。国立大学病院の社会的責任の一つに、診療を通じた研修医指導があります。優れた医療者の育成に真摯に取り組んでいることと、専門医師の層の厚さを表現する指標です。なお、当該指標は医科のみを集計対象としています。

● 当院の実績



単 位 | 人数

期 間 | 時点

備考

当院では、総合臨床教育・研修センターにおいて臨床研修指導医講習会を実施するなど、指導医の指導能力の向上に努めています。

京都大学医学部附属病院
総合臨床教育・研修センター
<https://icec.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>

令和3年度国立大学病院平均値
(100床あたり) 24.54人
(令和3年度当院 100床あたり 11.44人)

● 定 義

医籍を置く医師のうち、臨床経験7年目以上で指導医講習会を受講した臨床研修指導医の人数です。臨床研修指導医、及び臨床経験の定義は、「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について(厚生労働省平成15年6月12日)」に従います。各年度6月1日時点の人数を集計しています。

参考URL:医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000081052.html>